

科目名	英語C1 (Level 1)			ナンバリング	FLP131	授業形態	演習
対象学年	2年	開講時期	前期	科目分類	必修	単位数	1単位
代表教員	ティモシー・クック	担当教員	亀岡 浩一、勅使河原 智子、青木茂治				

授業の概要	本授業では、英語A、Bで学んだ内容を活かしながら、各専門分野につながる英語のアカデミックスキル(聞く、話す、読む、書く)を実践的に習得することを目的とする。具体的には、音読、要約、ペアワーク、グループディスカッション等を通して、効率よく聞く・読む力、教科書のトピックや他者の意見等に関して自分の意見を論理的に述べる力、そしてパラグラフを書く力の定着を図る。また、授業外でも自律的学習を定着させ、学生一人一人が自分の英語における弱点を克服していけるよう指導する。						
到達目標	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 重要な情報と詳細な情報を分けて聞くことができる。</li> <li>2. 重要な情報と詳細な情報を分けて読むことができる。</li> <li>3. 得た情報に対して自分の意見を論理的に述べるができる。</li> <li>4. パラグラフの構造を理解し明瞭な作文ができる。</li> </ol>						
学習のアドバイス (勉強方法、履修に必要な予備知識など)	教科書で習う部分は、「予習＋復習×10回音読」とよい。						
ディプロマポリシーとの 関連	【いわき明星大学のディプロマポリシー】						
	○	1. 幅広い教養と専門分野についての十分な知識を身につけ、それらを活用して基本的な問題を解決することができる。					
	○	2. 人々の多様な考えやニーズを理解し、他者と円滑なコミュニケーションをとることができる。					
		3. 広い視野と判断力を身につけ、困難な課題や予測不能な事態にも適切に対処することができる。					
		4. 地域社会の一員としての自覚をもち、地域に貢献できる社会人・職業人としてふさわしい関心・意欲・態度を示すことができる。					

標準的な到達レベル(合格ライン)の目安	理想的な到達レベルの目安
<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 各ユニットの進出単語や文法事項を覚えている。</li> <li>2. 各ユニットのリーディングの解釈ができる。</li> <li>3. 自分の言葉でパラグラフライティングができる。</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 各ユニットの進出単語や文法事項を応用することができる。</li> <li>2. 各ユニットのリーディングの解釈ができるとともに、それに対して自分の意見を論理的に伝えることができる。</li> <li>3. 自律的学習者になる。</li> </ol>

評価方法	成績評価観点						評価割合
	知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現	その他	
授業参加の姿勢	○	○	○	○	○	○	60%
課題・小テスト	○	○	○		○	○	30%
自律的学習			○	○	○	○	10%

課題、評価のフィードバック	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. ペアワークやグループディスカッションや発表の際、適宜コメントする。</li> <li>2. 重要な情報と詳細な情報を分けて解釈できているかについて随時確認していく。</li> <li>3. 作文は随時添削をして返却する。</li> <li>4. 自律的学習の進捗状況はチェックポイントごとに確認をする。</li> </ol>
---------------	--

	回次	テーマ	授業内容	備考
授業計画	第1回	Class introduction Unit 1 Special Days	The course is introduced. Reading 1 is covered.	
	第2回	Unit 1 Special Days	Writing 1 is covered.	
	第3回	Unit 1 Special Days	Reading 2 is covered.	
	第4回	Unit 1 Special Days	Writing 2 is covered.	
	第5回	Unit 2 Places	Unit 1 is reviewed. Reading 1 is covered.	
	第6回	Unit 2 Places	Writing 1 is covered.	
	第7回	Unit 2 Places	Reading 2 is covered.	
	第8回	Unit 2 Places	Writing 2 is covered.	
	第9回	Unit 3 Ways to Health	Unit 2 is reviewed. Reading 1 is covered.	
	第10回	Unit 3 Ways to Health	Writing 1 is covered.	
	第11回	Unit 3 Ways to Health	Reading 2 is covered.	
	第12回	Unit 3 Ways to Health	Writing 2 is covered.	
	第13回	Unit 4 Customs	Unit 3 is reviewed. Reading 1 is covered.	
	第14回	Unit 4 Customs	Writing 1 and 2 are covered.	
	第15回	Unit 4 Customs	Reading 2 is covered.	
		試験	定期試験は実施しない	
授業の進め方		Students are to practice using English rather than their teacher explains.		
授業外学習の指示		Students need to preview/review the textbook before/after each class. Students are to practice English according to their Jiritsu gakushu plan. (授業外学習時間: 毎週 90 分)		

教科書	Weaving It Together 1 Fourth Edition, Milada Broukal, Cengage ISBN: 978-1-305-25164-9
参考書	
参考URLなど	
その他	学期始めに担当教員が「評価割合」箇所の細かな活動と評価法を示すため、第一回目の授業は必ず出席すること。もし欠席した場合は、自ら担当教員に問い合わせをすること。

科目名	英語C1 (Level 2)			ナンバリング	FLP131	授業形態	演習
対象学年	2年	開講時期	前期	科目分類	必修	単位数	1単位
代表教員	ティモシー・クック	担当教員	亀岡 浩一、勅使河原 智子、青木茂治				

授業の概要	本授業では、英語A、Bで学んだ内容を活かしながら、各専門分野につながる英語のアカデミックスキル(聞く、話す、読む、書く)を実践的に習得することを目的とする。具体的には、音読、要約、ペアワーク、グループディスカッション等を通して、効率よく聞く・読む力、教科書のトピックや他者の意見等に関して自分の意見を論理的に述べる力、そしてパラグラフを書く力の定着を図る。また、授業外でも自律的学習を定着させ、学生一人一人が自分の英語における弱点を克服していけるよう指導する。
到達目標	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 重要な情報と詳細な情報を分けて聞くことができる。</li> <li>2. 重要な情報と詳細な情報を分けて読むことができる。</li> <li>3. 得た情報に対して自分の意見を論理的に述べるができる。</li> <li>4. パラグラフの構造を理解し明瞭な作文ができる。</li> </ol>
学習のアドバイス (勉強方法、履修に必要な予備知識など)	教科書で習う部分は、「予習＋復習×10回音読」とよい。
ディプロマポリシーとの 関連	【いわき明星大学のディプロマポリシー】
	○ 1. 幅広い教養と専門分野についての十分な知識を身につけ、それらを活用して基本的な問題を解決することができる。
	○ 2. 人々の多様な考えやニーズを理解し、他者と円滑なコミュニケーションをとることができる。
	3. 広い視野と判断力を身につけ、困難な課題や予測不能な事態にも適切に対処することができる。
	4. 地域社会の一員としての自覚をもち、地域に貢献できる社会人・職業人としてふさわしい関心・意欲・態度を示すことができる。

標準的な到達レベル(合格ライン)の目安	理想的な到達レベルの目安
<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 各ユニットの進出単語や文法事項を覚えている。</li> <li>2. 各ユニットのリーディングの解釈ができる。</li> <li>3. 自分の言葉でパラグラフライティングができる。</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 各ユニットの進出単語や文法事項を応用することができる。</li> <li>2. 各ユニットのリーディングの解釈ができるとともに、それに対して自分の意見を論理的に伝えることができる。</li> <li>3. 自律的学習者になる。</li> </ol>

評価方法	成績評価観点						評価割合
	知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現	その他	
授業参加の姿勢	○	○	○	○	○	○	60%
課題・小テスト	○	○	○		○	○	30%
自律的学習			○	○	○	○	10%

課題、評価のフィードバック	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. ペアワークやグループディスカッションや発表の際、適宜コメントする。</li> <li>2. 重要な情報と詳細な情報を分けて解釈できているかについて随時確認していく。</li> <li>3. 作文は随時添削をして返却する。</li> <li>4. 自律的学習の進捗状況はチェックポイントごとに確認をする。</li> </ol>
---------------	--

科目名	英語C1 (Level 3)			ナンバリング	FLP131	授業形態	演習
対象学年	2年	開講時期	前期	科目分類	必修	単位数	1単位
代表教員	ティモシー・クック	担当教員	亀岡 浩一、勅使河原 智子、青木茂治				

授業の概要	本授業では、英語A、Bで学んだ内容を活かしながら、各専門分野につながる英語のアカデミックスキル(聞く、話す、読む、書く)を実践的に習得することを目的とする。具体的には、音読、要約、ペアワーク、グループディスカッション等を通して、効率よく聞く・読む力、教科書のトピックや他者の意見等に関して自分の意見を論理的に述べる力、そしてパラグラフを書く力の定着を図る。また、授業外でも自律的学習を定着させ、学生一人一人が自分の英語における弱点を克服していけるよう指導する。						
到達目標	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 重要な情報と詳細な情報を分けて聞くことができる。</li> <li>2. 重要な情報と詳細な情報を分けて読むことができる。</li> <li>3. 得た情報に対して自分の意見を論理的に述べるができる。</li> <li>4. パラグラフの構造を理解し明瞭な作文ができる。</li> </ol>						
学習のアドバイス (勉強方法、履修に必要な予備知識など)	教科書で習う部分は、「予習＋復習×10回音読」とよい。						
ディプロマポリシーとの 関連	【いわき明星大学のディプロマポリシー】						
	○	1. 幅広い教養と専門分野についての十分な知識を身につけ、それらを活用して基本的な問題を解決することができる。					
	○	2. 人々の多様な考えやニーズを理解し、他者と円滑なコミュニケーションをとることができる。					
		3. 広い視野と判断力を身につけ、困難な課題や予測不能な事態にも適切に対処することができる。					
		4. 地域社会の一員としての自覚をもち、地域に貢献できる社会人・職業人としてふさわしい関心・意欲・態度を示すことができる。					

標準的な到達レベル(合格ライン)の目安	理想的な到達レベルの目安
<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 各ユニットの進出単語や文法事項を覚えている。</li> <li>2. 各ユニットのリーディングの解釈ができる。</li> <li>3. 自分の言葉でパラグラフライティングができる。</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 各ユニットの進出単語や文法事項を応用することができる。</li> <li>2. 各ユニットのリーディングの解釈ができるとともに、それに対して自分の意見を論理的に伝えることができる。</li> <li>3. 自律的学習者になる。</li> </ol>

評価方法	成績評価観点						評価割合
	知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現	その他	
授業参加の姿勢	○	○	○	○	○	○	60%
課題・小テスト	○	○	○		○	○	30%
自律的学習			○	○	○	○	10%

課題、評価のフィードバック	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. ペアワークやグループディスカッションや発表の際、適宜コメントする。</li> <li>2. 重要な情報と詳細な情報を分けて解釈できているかについて随時確認していく。</li> <li>3. 作文は随時添削をして返却する。</li> <li>4. 自律的学習の進捗状況はチェックポイントごとに確認をする。</li> </ol>
---------------	--

	回次	テーマ	授業内容	備考
授業計画	第1回	Class introduction Unit 1 Symbols	The course is introduced. Reading 1 is covered.	
	第2回	Unit 1 Symbols	Writing 1 is covered.	
	第3回	Unit 1 Symbols	Reading 2 is covered.	
	第4回	Unit 1 Symbols	Writing 2 is covered.	
	第5回	Unit 2 Customs	Unit 1 is reviewed. Reading 1 is covered.	
	第6回	Unit 2 Customs	Writing 1 is covered.	
	第7回	Unit 2 Customs	Reading 2 is covered.	
	第8回	Unit 2 Customs	Writing 2 is covered.	
	第9回	Unit 3 Mind and Body	Unit 2 is reviewed. Reading 1 is covered.	
	第10回	Unit 3 Mind and Body	Writing 1 is covered.	
	第11回	Unit 3 Mind and Body	Reading 2 is covered.	
	第12回	Unit 3 Mind and Body	Writing 2 is covered.	
	第13回	Unit 4 People Making a Difference	Unit 3 is reviewed. Reading 1 is covered.	
	第14回	Unit 4 People Making a Difference	Writing 1 and 2 are covered.	
	第15回	Unit 4 People Making a Difference	Reading 2 is covered.	
		試験	定期試験は実施しない	
授業の進め方		Students are to practice using English rather than their teacher explains.		
授業外学習の指示		Students need to preview/review the textbook before/after each class. Students are to practice English according to their Jiritsu gakushu plan. (授業外学習時間: 毎週 90 分)		

教科書	Weaving It Together 3 Fourth Edition, Milada Broukal, Cengage ISBN: 978-1-305-25166-3
参考書	
参考URLなど	
その他	学期始めに担当教員が「評価割合」箇所の細かな活動と評価法を示すため、第一回目の授業は必ず出席すること。もし欠席した場合は、自ら担当教員に問い合わせをすること。

	回次	テーマ	授業内容	備考
授業計画	第1回	Class introduction Unit 1 Your Personality	The course is introduced. Reading 1 is covered.	
	第2回	Unit 1 Your Personality	Writing 1 is covered.	
	第3回	Unit 1 Your Personality	Reading 2 is covered.	
	第4回	Unit 1 Your Personality	Writing 2 is covered.	
	第5回	Unit 2 Food	Unit 1 is reviewed. Reading 1 is covered.	
	第6回	Unit 2 Food	Writing 1 is covered.	
	第7回	Unit 2 Food	Reading 2 is covered.	
	第8回	Unit 2 Food	Writing 2 is covered.	
	第9回	Unit 3 Celebrations and Special	Unit 2 is reviewed. Reading 1 is covered.	
	第10回	Unit 3 Celebrations and Special	Writing 1 is covered.	
	第11回	Unit 3 Celebrations and Special	Reading 2 is covered.	
	第12回	Unit 3 Celebrations and Special	Writing 2 is covered.	
	第13回	Unit 4 Amazing People	Unit 3 is reviewed. Reading 1 is covered.	
	第14回	Unit 4 Amazing People	Writing 1 and 2 are covered.	
	第15回	Unit 4 Amazing People	Reading 2 is covered.	
	試験	定期試験試験は実施しない		
授業の進め方		Students are to practice using English rather than their teacher explains.		
授業外学習の指示		Students need to preview/review the textbook before/after each class. Students are to practice English according to their Jiritsu gakushu plan. (授業外学習時間: 毎週 90 分)		

教科書	Weaving It Together 2 Fourth Edition, Milada Broukal, Cengage ISBN: 978-1-305-25165-6
参考書	
参考URLなど	
その他	学期始めに担当教員が「評価割合」箇所の細かな活動と評価法を示すため、第一回目の授業は必ず出席すること。もし欠席した場合は、自ら担当教員に問い合わせをすること。

## ルーブリック

評価規準 項目／観点		レベル高 ← 評価基準 → レベル低		
		例：模範的、レベル3	例：標準、合格、レベル2	例：要改善、不合格、レベル1
1	英語の語彙・文法知識	大学での専門分野の学習を効率的に行うために十分な知識がある。	大学での専門分野の学習を効率的に行うためにある程度の知識がある。	大学での専門分野の学習を効率的に行うための知識が十分でない。
2	英語リーディング技能	パラグラフの構造を理解し、テキストやタスクによって効率的な読み方ができる。	パラグラフの構造を理解し、重要な情報と詳細な情報を見分けることができる。	パラグラフの構造の理解が十分でないため、重要な情報と詳細な情報の見分けがつかない。
3	英語ライティング技能	パラグラフの構造を理解して、テーマごとに明瞭かつ効果的な作文ができる。	パラグラフの構造を理解してある程度明瞭な作文ができる。	パラグラフの構造の理解が十分でないため、不明瞭な作文になる。
4	英語スピーキング技能	与えられたトピックに関して、自分の意見を論理的にわかり易く他者に伝えることができる。	与えられたトピックに関して、自分の意見がある程度論理的に他者に伝えることができる。	与えられたトピックに関して、自分の意見を他者に伝えることができない。
5	英語リスニング技能	与えられたリスニングに対し、重要な情報と詳細な情報を聞き分け、タスクに応じて必要な情報を整理し理解できる。	与えられたリスニングに対し、重要な情報と詳細な情報がある程度聞き分けることができる。	与えられたリスニングに対し、大筋では理解できるものの、何が重要な情報か、または詳細な情報かを理解できない。
6				
7				